

目標達成計画

作成日: 令和 2年 7月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	地域に在宅訪問診療を行う診療所がなく訪問看護ステーションもない事から重度化し終末期に向けたケアは最終的に医療機関にお任せとなっている。	看取りケアが実践できる体制を整え実践することができる。	地域外の診療所まで足を運び終末期ケア実践のバックアップ体制を構築する。 行政との話し合いを続け実現に向けていく。	12 ヶ月
2	36	一人ひとりの尊重の実践が認知症状の重度化に伴う周辺症状等に振り回されてしまい、行なわれない事がある。	認知症病態を正しい知識で持ち、接遇や礼節に事欠かない対応ができる。	事業所内研修会の実施 事業所外研修の積極的な参加 認知症ケアのプロとしての自覚が持てる行動	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。